

雑談力を強くする時事ネタ・キーワード(第8回)

地方企業に追い風、国際展開支援の新組織、6月発足

2016.07.13

地方には、独自の高い技術で世界的に活躍する中堅・中小企業が少なくない。

山形県鶴岡市のワテックは超小型カメラのパイオニア的存在で、同社の製品はNASA、ルーヴル美術館、バッキンガム宮殿にも納められている。石川県白山市のオリエンタルチエン工業は、世界最小の産業用チェーンを造る技術を持った会社。内視鏡用チェーンでは、世界70%のシェアを持つ。広島県呉市のベンダ工業も、自動車のモーター動力をクランクシャフトに伝えるリングギアの製造で世界一のシェアを持つ会社だ。



こうしたグローバルな存在感を見せる企業がある一方で、優れた技術を持ちながらも、需要をつかめず事業化できていなかったり、販路が開拓できなかったりといった理由でグローバル展開ができてない中堅・中小企業が地方にはたくさんある。

2016年6月9日に経済産業省が発足させた「グローバル・ネットワーク協議会」は、このような課題を持った企業を支援し、地域経済をけん引する中核企業に育てることをめざすものとして注目を集めている。

ドイツ型、米国型ではなく日本型の支援を行う… 続きを読む